

【社会人特別選抜 小論文】（教科教育専攻 国語教育コース）  
（平成31年度入試の問題）

次の問一、問二、それぞれについて答案用紙に記述しなさい。

問一、学習指導要領の改訂をふまえて、これからの国語教育の課題を具体的に述べなさい。

（学校種を示すこと）

問二、次の文章は、菅原道真の左遷について記した『大鏡』の一部である。この文章を読んで後の問いに答えなさい。

醍醐の帝の御時、この大臣（注、藤原時平）、左大臣の位にて年いと若くておはします。菅原の大臣、右大臣の位にておはします。その折、帝御年いと若くおはします。左右の大臣に世の政を行ふべきよし宣旨下さしめ給へりしに、その折、左大臣、御年二十八、九ばかりなり。右大臣の御年五十七、八にやおはししけむ。Aともに世の政をせしめ給ひしあひだ、右大臣は才世に優れめでたくおはしまし、御心おきても、ことのほかにかしこくおはします。左大臣は御年も若く、才もことのほかに劣り給へるにより、右大臣の御おぼえことのほかにおはしましたるに、左大臣安からず思したるほどに、さるべきにやおはしけむ、右大臣の御ためによからぬこと出できて、昌泰四年正月二十五日、大宰権帥になしたてまつりて、流され給ふ。

この大臣、子どもあまたおはせしに、女君たちは婿取り、男君たちは皆、ほどほどにつけて位どもおはせしを、それも皆方々に流され給ひてかなしきに、幼くおはしける男君・女君たち慕ひ泣きておはしければ、「小さきはあへなむ。」と、朝廷も許させ給ひしぞかし。B帝の御おきて、きはめてあやにくにおはしませば、この御子どもを、同じ方につかはさざりけり。方々にいとかなしく思し召して、御前の梅の花を御覧じて、

東風吹かばにほひおこせよ梅の花あるじなしとて春な忘れそ

（中略）筑紫におはします所の御門固めておはします。大弐の居所は遙かなれども、楼の上の瓦などの、心にもあらず御覧じやられるに、又いと近く観音寺といふ寺のありければ、鐘の声を聞こし召して作らしめ給へる詩ぞかし、

都府楼纔看瓦色 観音寺只聴鐘聲

これは、文集の、白居易の、「遺愛寺鐘欹枕聴、香炉峰雪撥簾看」といふ詩にまささまに作らしめ給へりところ、昔の博士ども申しけれ。

問① 傍線部分A・Bを敬語に注意して現代語に直しなさい。

問② 本文後半の道真の漢詩、白居易の漢詩、それぞれを読み下し文に直し、両者の共通点や相違点について述べなさい。